

主な内容

- ★郷土資料ミニ展示コーナー … 2
- ★読書体験記募集 …… 3
- ★団体貸出のご案内 …… 3
- ★おしらせ・利用案内 …… 4

※行事予定は、カウンターでお渡しします。

仲間と本に出会う楽しみを

子ども読書会「ブックランド古志」

代表 藤原 廣子

昭和59年、夏休みの思い出にと掛合町で家庭文庫を開いたところ反響を呼び、小学校・保護者・地域の協力を得て、子ども読書会「えんがわ文庫」をスタートさせた。平成3年までの6年間、7つのグループができ、町内一丸となって取り組んだ。

退職後出雲市に住むことになり、県立図書館の勧めや古志公民館のご協力があって、小学生を中心にした子ども読書会「ブックランド古志」を新しい土地でスタートした。

「子ども読書会」の活動方針は、一貫して“仲間と本に出会う楽しみを”であり、それに基づいて三つの柱を立てている。

その一つ「テーマ図書」は、毎月県立図書館の読書会用図書を各自1冊ずつ家に持ち帰り、1ヵ月間読み温め、翌月持ち寄って話し合う。二つ目「関連活動」では、子どもたちが自然発生的に年間活動計画を立てる。活動内容によっては子どもたちが企画、運営もする。たとえば、絵本づくりは世界に1冊しかない宝物である。長年培ってきたこの姿を大切に育てていきたい。三つ目の「絵本の読み聞かせ」は、中学生になっても続けたいという生徒が、時間の空いているときに来て読んでくれる。

年1回文集を発行しているが、その一節に、さまざまな経験と、大好きな本を読むことにより、人の痛みを感じ、何ごとに対しても素直に感動できる心の豊かさを持ち続けたいと

つぶられている。また、出雲市中学校主催の少年の主張大会で、会員だった中学生が「ブックランド古志で学んだこと」と題して、おのきがく著『かたあしだちょうのエルフ』を取りあげ、自分のことより他の動物を守りぬくために命をかけ、片足を失くしてもあきらめず、勇敢に闘ったエルフに感動したことを発表したこともあった。

読書体験をとおして勇気をもらったり、挑戦してみようと1歩前進したりして、いろいろなことを知り、学んでいく。そして、目に見えないものを身につけていく子どもたちの姿に、私は読書活動に関わってきたことを誇りに思う。「家庭文庫」から「子ども読書」へと歩んできた読書への思いは、これからも地域の子どものと共に細く長くもち続けていきたい。



読み聞かせをしている中学生

※ブックランド古志は平成17年度子どもの読書活動優秀実践団体として文部科学大臣表彰を受けられました。

郷土資料ミニ展示コーナー

県立図書館の2階「郷土資料室」に、「展示コーナー」を作りました。
島根県に関する貴重で珍しい資料をご紹介します。



展示資料

●縮緬本（ちりめんぼん） 小泉八雲創作再話 5点

縮緬本は和紙に皺を寄せ、着物地の縮緬に風合いを似せて作られた、クレープペーパーに多色摺り版画の絵入り本です。

江戸の浮世絵の技法を取り入れ、日本の昔話や風俗を題材にしたものが多く、明治時代、外国人の土産などとして人気を博したようです。

明治18年から長谷川武次郎の弘文社より発行され始め、後に『日本お伽話双書』（原題『Japanese Fairly Tale Series』）として発行されました。

今回の展示資料はこの縮緬本のうち、明治31年から刊行された小泉八雲（ラフカディオ・ハーン Lafcadio Hearn）作の5冊です。
明治時代刊の4冊は八雲の存命中に出版されたものです。

展示リスト

- | | |
|---|-------------------|
| 『The boy who drew cats』
(邦題『猫を描いた少年』) | 明治31 (1898) 年刊 |
| 『The goblin spider』
(邦題『化け蜘蛛』) | 明治32 (1899) 年刊 |
| 『The old woman who lost her Dumplings』
(邦題『団子をなくしたお婆さん』) | 明治35 (1902) 年刊 |
| 『Chin chin kobakama』
(邦題『ちんちん小袴』) | 明治36 (1903) 年刊 |
| 『The fountain of youth』
(邦題『若返りの泉』) | 大正14 (1925) 年刊第2版 |



参考資料も展示しています。併せてご利用ください。

- 『ちりめん本のすべて—明治の欧文挿絵本—』
石澤小枝子 [著] 三弥井書店 2004
- 『ラフカディオ・ハーン著作集 第14巻』 恒文社1983
- 『ハーン日本昔話』 高木誠一郎 [注解] 学生社
- 『縮緬本ハーン日本昔噺集 (一) (二)』
鈴木あゆみ [著] (「へるん」—第32~33号所収)

みなさんの『読書体験記』を募集します

読書週間（10月27日～11月9日）にちなみ、「読書体験記」を募集します。読書について日頃感じていること、思っていることなど、気軽に綴って応募してください。

内 容：☆本との出会いから感動したこと・感じたこと、家庭での読みきかせのようすなど

（母親に限らず父親、祖父母の方の投稿も歓迎します）

☆その他、読書や図書館に関することなど

枚 数：1200字以内（400字詰め原稿用紙の場合は3枚以内）

応募資格：小・中・高生以外は、島根県在住の方に限ります。

応募方法：題名、氏名、年齢、住所と電話番号を記入した紙を原稿に貼付し、下記まで郵送またはご持参ください。

〒690-0873 松江市内中原町52 島根県立図書館内

島根県読書推進運動協議会

Tel. 0852-22-5729

締め切り：平成19年11月10日（土）

第61回 読書週間

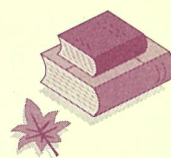
<標 語>

君と読みたい本がある。



- ・応募作品の中から10編程度を入賞作品とし、図書カードを贈呈します。
- ・結果発表は2月上旬とし、入賞作品は機関紙『島根読進協』（平成20年2月発行）に掲載させていただきます。

『団体貸出』をご利用ください



島根県立図書館では、個人貸出のほかに、県内の学校・公民館・幼稚園・保育所・地域文庫・読書グループなどの団体へも貸出を行っています。

学校の調べ学習や学級文庫、公民館・幼稚園・保育所での読み聞かせや読書活動などにぜひご利用ください。

団体用図書

小説・エッセイや読みやすい実用書を中心とした成人用図書と、読み聞かせや学級文庫に適した絵本・児童書、主として小学校の調べ学習用図書などをそろえています。

100冊3ヶ月間借りられます。（調べ学習用は約1ヵ月）

グループ用図書

成人用15冊、子ども用20冊ずつ、同じ本をそろえています。

読書会や集団読書などにご利用ください。

問い合わせ先

■県立図書館館外奉仕室（松江0852-22-5729・5730）

■西部読書普及センター（浜田0855-23-6785）



国際理解・福祉・平和学習などの本のコーナー（館外奉仕室）

オータムショートコンサート

県立図書館

日本のおうたとオペラアリアの夕べ

10月6日(土) 17:10~18:00

独唱

ソプラノ 光野孝子さん

(東京在住 二期会会員 松江北・島大特音)

ピアノ伴奏 角田素子さん(同期)

曲目

日本のうた 里の秋、村祭、紅葉他

オペラアリア 夕鶴、蝶々夫人

ヘンデルのメサイア 他

今回は、都合により、9月15日の開催を変更して、プロのソプラノ独唱をお願いすることとなりました。光野さんは、オペラ活動の他、国会図書館の合唱指導、松江市内でのチャペルコンサートでミサ曲の独唱等幅広く活躍されています。

今回縁あって図書館で歌って頂くことになりました。芸術の秋に光野さんの独唱が図書館ホールに響き渡ります。

開館日カレンダー

10月から平日の開館時間が変わります。

火~金曜日 9時~18時



■=休館日

2007 10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2007 11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

2007 12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

大人版 島根県立図書館探検ツアー

とき

11月 1日(水) しまね教育の日

11月10日(土)

両日とも11時から約1時間です。

ところ

島根県立図書館集会室前集合

図書館職員が館内をくまなく案内します。

その他

申込み不要、無料です。11時にお集まりください。

両日とも同じ内容です。ご都合の良い日にどうぞ。

問い合わせ

島根県立図書館

中央カウンター 大野

電話 0852-22-5748



お近くの市町村図書館を通して貸出します

すべての県民の皆さんに県立図書館の資料を利用してもらうため、市町村の図書館などを通して資料の貸出を行っています。

①県立図書館に求める資料があるかどうかは、インターネットの蔵書検索(県立図書館HP)や、電話での問合せ(0852-22-5748) またはお近くの市町村図書館までおたずねください。

②借りたい資料が決まりましたら、お近くの市町村図書館(図書館未設置の5町村は中央公民館等)へお申込みください。週1回市町村図書館等へ発送します。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いものも、新しいものも)を収集・保存しています。ご寄贈、情報のご提供をお願いします。

利用案内

● 休館日

毎週月曜日・国民の祝日

毎月末日(月末が日曜日にあたるときはその前日)

年末年始 12月28日~1月4日

特別整理休館(春・秋の各10日間)

● 開館時間

火曜日~金曜日 10月~3月 9時~18時

4月~9月 9時~19時

土曜日・日曜日 通 年 9時~17時

ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan/>

編集発行 島根県立図書館 〒690-0873 松江市内中原町52

TEL 0852-22-5725 FAX 0852-22-5728

発行日 平成19年9月20日



島根県立図書館

行事予定



10月 2007

館内
展示

テーマ

子どもたちの
社会環境を考える。

今、子どもたちの生活環境は昔と比べ、
いろいろと厳しい環境にあります。その
現状と対応について資料を紹介します。

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	4	5	6 古文書を読む会 近世初級 10:00～11:30 オータムコンサート 17:10～18:00
7	8 休館日 体育の日	9 成人読書会 13:00～15:00	10 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	11	12 出雲国風土記を 読む会 13:30～15:00	13 お話の会 13:30～14:30
14	15 休館日	16	17 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	18	19	20 古文書を読む会 中世 10:00～11:30
21 しまね文学散歩 10:00～12:00	22 休館日	23	24 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	25	26	27 子どもおたのしみ会 10:00～11:00
28	29 休館日	30	31 月末休館日			

11月 2007

館内
展示

テーマ

図書館を知る。

戦後の公共図書館を中心に、その歴史をたどり、
これからの図書館の役割やサービスの形態を探
ります。

日	月	火	水	木	金	土
				1 図書館探検ツアー 11:00～12:00	2	3 休館日 文化の日
4	5 休館日	6	7 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	8	9 出雲国風土記を 読む会 13:30～15:00	10 お話の会 13:30～14:30 図書館探検ツアー 11:00～12:00 古文書を読む会 近世初級 10:00～11:30
11	12 休館日	13 成人読書会 13:00～15:00	14 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	15	16	17 古文書を読む会 中世 13:30～15:00
18 しまね文学散歩 10:00～12:00	19 休館日	20	21 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	22	23 休館日 勤労感謝の日	24 子どもおたのしみ会 10:00～11:00
25	26 休館日	27	28 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	29	30 月末休館日	

利 用 案 内

1. 開館・休館

☺ 開館時間

火曜日から金曜日

4月～9月 9時～19時

10月～3月 9時～18時

土・日曜日

通 年 9時～17時

☹ 休館日

毎週 月曜日

国民の祝日・休日、振替休日

毎月 月末（月末が日曜日にあたるときは、その前日）

年末年始（12月28日から翌年1月4日まで）

特別整理期間（年2回、各10日間）

2. 図書の貸出 1人5冊まで 15日以内

3. 複写サービス（受付時間 9時～閉館30分前）

当館の資料を複写希望されるときは、次のとおりお申込み下さい。

☆ 一般の資料……中央カウンター（2階）

☆ マイクロフィルム……郷土資料室（2階）

4. 電話案内

- ① 館内総合案内……中央カウンター……0852-22-5748
- ② 図書の貸出・返却 ……〃 ……〃
- ③ 郵送による貸出 ……〃 ……〃
- ④ 資料調査・相談の問合せ……参考資料室（2階）……22-5739
- ⑤ 郷土資料の問合せ……郷土資料室（2階）……22-5742
- ⑥ 児童図書の貸出・相談……こども室（1階）……22-5746
- ⑦ 市町村読書施設支援……館外奉仕室（1階）……22-5729
- 幼児・児童読書普及 ……〃 ……〃
- 団体貸出・読書会 ……〃 ……22-5730
- ⑧ 各種講座問合せ……資料情報グループ（2階）……22-5734
- （古文書を読む会） ……22-5732
- ⑨ その他運営全般問合せ……総務振興グループ（2階）……22-5725
- ⑩ 西部地域の読書相談……西部読書普及センター……0855-23-6785

↳（個人貸出は行っていません。）

5. ファクシミリ

- ◇図書館全般……0852-22-5728
- ◇資料調査・相談用……27-3458
- ◇西部読書普及センター……0855-22-4225

6. インターネットホームページアドレス（当館の図書、雑誌情報の検索ができます）

鳥根県立図書館利用案内……<http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan/>